



2021年3月12日

各 位

会 社 名 株式会社 モダリス  
代表者名 代表取締役社長 森田 晴彦  
(コード：4883、東証マザーズ)  
問合せ先 執行役員 CFO 小林 直樹  
(TEL. 03-6822-4584)

### 取締役の退任に関するお知らせ

2021年3月30日開催予定の当社定時株主総会終結の時をもって、下記1名の社外取締役が退任することになりましたので、お知らせいたします。

1. 退任する取締役

社外取締役 濡木 理

2. 退任の日付

2021年3月30日

3. 退任の理由

濡木 理氏は、2016年1月の当社設立以来、サイエンティフィック・ファウンダーおよび社外取締役として、構造生物学の権威である科学者の観点から当社固有の創薬プラットフォームである CRISPR-GNDM<sup>®</sup> (Guide Nucleotide - Directed Modulation) の基盤構築に寄与してまいりました。この度、CRISPR-GNDM<sup>®</sup> の基盤構築に一定の目途がつき、事業化への移行が進んでいることから当社において一定の役割を果たしたものと考えられ、濡木氏自身からの申し出を受けて任期満了となる第5回定時株主総会をもって退任することとなった経緯であります。

#### 濡木 理 氏のコメント

2015年の秋に代表取締役の森田 晴彦氏と出会い、2ヶ月後の2016年1月に「エディジーン」(現 モダリス) を設立してから約5年間、研究者の観点から主に研究開発の面で事業の発展に関与してきました。特に CRISPR-GNDM<sup>®</sup> 技術の開発には、東京大学における私の経験や研究も少なからず貢献することができたものと考えております。

モダリスは現在、CRISPR-GNDM<sup>®</sup> 技術を駆使し、5品の協業モデルパイプラインと3品の自社モデルパイプラインを有し、引き続き米国マサチューセッツ州の研究拠点での研究開発が進展しています。このように研究開発およびそれを受けた事業の拡大が着実に進んできており、また代表取締役 CEO 森田氏をはじめ専門分野を持つ優れた経営メンバーや研究員が揃い、東証マザーズ市場への上場など事業の成長に向けた組織化も整ったことから、モダリスにおける私の役割は終えたものとして、現在の任期の満了をもって退任することを決意いたしました。

今後につきましては社外取締役としての関わりは終えるものの、引き続き株主の立場からモダリスの更なる業容の拡大・発展を長期的に応援してまいります。

4. その他

当該役員退任後も、法令及び定款に定める取締役数の員数は満たしております。

以 上